

子育てにうれしい保険のいろいろを
日常のつづやきにのせてお届けします。

ねんねこパパの くらしの**保 険 室**

Vol.24 ◎ スキー



楽しい雪遊び♪



1人でも
滑れるようになった
お兄ちゃん



ねんねこパパ

ボク(次男坊)



／おじゃ!!／ お兄ちゃん



「お父さん! スキー連れてってよ!」帰宅早々お兄ちゃんが甘えた声で絡んできます(いつものローキックやパンチでお出迎えよりはましですが・・・)。先日、初めてスキーをやって楽しくて、興味が出てきたみたいです。「じゃ! 行くか!」「ヤッター\ (^ ^) /」早速Webで検索。次の土曜日、子どもリフト無料の近所のスキー場に行くことになりました(無料に弱いタイプ?)。

土曜日、早起きしてスキー場へ。まだ営業時間前にも関わらず多くの人出です。しかも子ども連れが多い(子どもリフト無料のせい!)。少し滑れてきたようなので、今日はスキー教室に参加することに。「お父さん教えてよ!」「お父さんへたくすだから、一度先生からちゃんと教われ!」そんな内輪もめしているうちに、ゼッケンもらって準備運動開始です。緊張した表情でスキー教室スタート。まずはクラス分けのために、ゆるやかな斜面でテストです。ぎりぎり初級の上クラスに入り、いきなりリフトに乗って上がっていきました。先日、1回リフトに乗ったものの、転び転び降りてきたので「大丈夫かなあ?」と心配になりましたが、先生にお任せです。それまでの間、パパはボクと雪遊びです。雪山からソリで滑ったり、急斜面を転がり落ちたり、ボクは興奮状態です。パパは目が回り吐き気が! あっという間にスキー教室も終わりお兄ちゃんが戻ってきました。「もっと滑ってくる!」1人でリフトに乗れるようになり、1人で滑って降りれるようになって楽しくて仕方ないようです。「もう終わり! スキー返しに行くぞ!」「わかった!」お兄ちゃんがスキーを返しに行くとき、ストックを落として踏んでしまいました。ストックを拾い上げよく見ると少し曲がったような(°ロ°)。返却口のおじさんに話したら「いいよ!」言ってもらいひと安心。

こんなとき借り物の賠償責任保険で対応可能です。個人賠償責任保険では対象にならないので要注意です。

帰りの車中では子どもたちはぐっすり夢の中。眼下の川面に落ちないように、必死に眠気に耐えるパパでした。



石川陽一(いしかわよういち)

五泉市生まれ、あしなが保険代表。
笑顔の保険伝道師にして2児のパパ。
FM新津「くらしの保健室」レギュラー番組のほか、
FM PORTでもレギュラー出演。
好評 ON AIR 中!

1897年創業
あしなが保険株式会社

保険のことなら
何でも気軽に
ご相談ください

■本社

五泉市東本町2-6-1

☎0250-43-1791

あしなが保険

検索

E-mail info@ashinagahoken.com



あしなが保険の保険ショップ

T-POINT 始めました!

くらしの保険室

- 保険の見直し相談
- 保障の確認
- ライフプラン作成
- 契約内容変更窓口
- 新規加入相談
- 加入手続き窓口
- 保険請求手続き窓口 etc...

■ イオン新潟西店

新潟市西区小新南2-1-10 イオン新潟西1F

☎0120-987-232

■ 東区役所店

新潟市東区下木戸1-4-1 東区役所B1F

☎025-270-3055

募資 1209-KF08-S0600